

2019 年 7 月 5 日

各位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

積水ハウス・リート投資法人のグリーンボンドの引受けについて

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎、以下当社）は、このたび、積水ハウス・リート投資法人が発行するグリーンボンド⁽¹⁾（5 年債 40 億円、10 年債 25 億円）の引受けにおいて事務主幹事を務め、本日、同グリーンボンドの条件が決定されましたことをお知らせします。

積水ハウス・リート投資法人（以下、本投資法人）は、サステナブル（持続可能な）社会の実現に向け、ESG⁽²⁾へ配慮した資産運用を行い、居住用不動産及び商業用不動産等において、入居者の「持続可能な生活拠点」及びテナント企業の「持続可能な事業活動拠点」を提供することを目指しております。投資法人債をグリーンボンドとして発行することにより、ESG へ配慮した資産運用の更なる推進につなげるとともに、ESG 投資に関心を持つ投資家層の拡大を通じて資金調達基盤の強化を目的としています。

当社は、金融機関として果たすべき社会的使命を自覚し、持続可能な社会の実現に貢献するための取組みを積極的に推進しており、環境分野においてもグリーンボンドの引受けをはじめ、炭素クレジットやクリーンエネルギービジネスにおけるコンサルティングサービスの提供、社内の省エネ・省資源施策等を実施しています。

2006 年に国連責任投資原則 (PRI: Principles for Responsible Investment) が制定されて以来、世界の ESG 投資が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本件グリーンボンドの概要)

回号	第 3 回債	第 4 回債
年限	5 年	10 年
発行額	40 億円	25 億円
利率	0.220%	0.570%
払込日	2019 年 7 月 11 日	
償還日	2024 年 7 月 11 日	2029 年 7 月 11 日
主幹事	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、 みずほ証券株式会社、 SMBC 日興証券株式会社	
備考	Sustainalytics よりセカンドパーティ・オピニオンを取得済 環境省補助金対象案件	

- (1) 環境事業に要する資金を調達するために発行する債券。本投資法人債は、国際資本市場協会
(International Capital Market Association : ICMA) が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券
である旨、第三者機関である Sustainalytics からセカンドパーティ・オピニオンを取得している
- (2) 環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の英語の頭文字を合わせた言葉

以上